



京都市動物園と春の物語

京都動物園は、明治36年に人工飼育場として開園しました。また、京都府立動物園として発展してきたこともあり、現在は多くの市民の憩いの場となっています。動物園には、北近畿府立動物園として動物の飼育・展示施設が充実しています。これまでに、約100種を飼育し、自然な生態を再現しているほか、種が減少している動物の繁殖活動にも取り組んでいます。また、動物園には、動物の飼育・展示施設が充実しています。これまでに、約100種を飼育し、自然な生態を再現しているほか、種が減少している動物の繁殖活動にも取り組んでいます。

春夏うまれの動物たち

春夏にうまれの動物たちの誕生を見守りましょう。

1989年3月3日 ナズナ	2009年3月5日 長狭のハート	1989年3月5日 イソコ	1989年5月9日 ジェームス	2009年5月10日 オコゲ	2009年5月10日 スイカ
2009年5月10日 カム	1989年5月10日 ゲンキ	2009年6月10日 夏美アニモン	2009年7月10日 モモタロウ	2009年7月10日 ミンディー	2009年8月10日 ヨシタ

075-771-0210
http://www.5.city.kyoto.jp/230/

春から夏、動物園は花ざかり

園内には、ソメイヨシノやオシマザクラなど約145本のサクラがあり、見頃のシーズンはとても華やかになります。5月頃にはツツジが咲き、梅雨に入れば、アジサイが花開きます。京都の森の木々も葉を生き茂らせ、心地良い緑陰を作り出します。

京都の森

京都の森では、小さな田んぼで「動物園米」を育てています。

春

春になると、梅雨シーズンと重なります。梅雨の季節の雨や曇り空は、動物園の森をより美しく見せてくれます。梅雨の季節は、動物園の森をより美しく見せてくれます。梅雨の季節は、動物園の森をより美しく見せてくれます。

夏

夏になると、梅雨シーズンと重なります。梅雨の季節の雨や曇り空は、動物園の森をより美しく見せてくれます。梅雨の季節は、動物園の森をより美しく見せてくれます。梅雨の季節は、動物園の森をより美しく見せてくれます。

京都市動物園 植物の見頃カレンダー

3月	4月	5月	6月	7月	8月
ソメイヨシノ	オシマザクラ	ツツジ	アジサイ	ヤマボウシ	ナツツバキ
ユキヤナギ	ヒラドツツジ	エゴノキ	アジサイ	サルズベリ	

季節の花

- ソメイヨシノ** (桜科)：春の訪れを告げる花。京都動物園では、約145本のソメイヨシノが咲き誇ります。
- オシマザクラ** (桜科)：ソメイヨシノと似た花ですが、花の色がより濃く、花の形も異なります。
- ツツジ** (ツツジ科)：5月頃には、園内にはツツジが咲き、梅雨に入れば、アジサイが花開きます。
- アジサイ** (アジサイ科)：6月頃には、園内にはアジサイが咲き、梅雨に入れば、アジサイが花開きます。
- ヤマボウシ** (ユキノキ科)：7月頃には、園内にはヤマボウシが咲き、梅雨に入れば、アジサイが花開きます。
- ナツツバキ** (ツツジ科)：8月頃には、園内にはナツツバキが咲き、梅雨に入れば、アジサイが花開きます。
- ユキヤナギ** (ユキノキ科)：3月頃には、園内にはユキヤナギが咲き、梅雨に入れば、アジサイが花開きます。
- ヒラドツツジ** (ツツジ科)：4月頃には、園内にはヒラドツツジが咲き、梅雨に入れば、アジサイが花開きます。
- エゴノキ** (ユキノキ科)：5月頃には、園内にはエゴノキが咲き、梅雨に入れば、アジサイが花開きます。
- サルズベリ** (ツツジ科)：6月頃には、園内にはサルズベリが咲き、梅雨に入れば、アジサイが花開きます。